

活動名 ONE HOME PROJECT(ワン・ホーム・プロジェクト)	団体名	Global Bridge
	地域	広島県広島市
	代表者	代表 山崎 唯美
	支援金額	20万円
活動概要		
<p>目的： 広島市に来ている留学生が、地域の中で日本と自国の文化背景の理解を深める また、留学生と子どもたちの交流を通して、お互いに、尊重しあい理解する心を育むことで、 多分化共生社会の実現に努める</p> <p>内容： ①日本に来ている留学生が、公民館などで、地域の小学生に向けて (母国の文化、食べもの、学校生活など)を話してもらう ②日本人スタッフが事前に留学生と打ち合わせをして、内容を決めていく ③当日は、留学生(1人)、日本人(3人～4人)で小学生に対して企画を行う ④終了したら、子どもたちには、アンケートを記入してもらい、 日本人スタッフと留学生が省察をして次回の企画に反映させる。</p> <p>◆実施時期 段原公民館</p> <p>◆参加人数 スタッフ 9人(1回目5人、2回目4人) 子どもたち 29人(1回目15人、2回目12人) 保護者 2人</p> <p style="text-align: right;">参加総人員 38名</p>		



国の様子を教えてもらってます



カンボジアの国旗について説明中



留学生が小学生にピロシキを教えます



作った料理をみんなで試食中

◆実施に伴う効果

- ・子どもたちの保護者の方から、地域の中で、こういう企画をすごく待っていたと喜ばれました。
- ・留学生の方と接する機会があまりないので、楽しかった(子どもたちからの感想)。

◆苦労した点

- ・自分たちだけの企画ではなく、他の団体の方たちとも予定を調整していくことが難しかった。
- ・留学生の予定がつかめず、途中でキャンセルされたりしたこと。
- ・省察や小学生に学んでもらいたいことが浅かった。

◆今後の課題・発展の方向性

- ・他の団体の方、留学生の予定をきちんと把握して予定をたてる。
- ・もっと留学生の方との交流が小学生にどのような形で残るのか成果が分かるように、企画を作っていきたい。

◆活動を終えての感想・意見等

この企画に関わってくださった方々に本当に感謝しています。ありがとうございました。
マツダ財団さんには、相談をした時にいつも親身になってくれて本当に嬉しかったです。
ありがとうございます。
この企画の重要性を改めて感じましたので、頑張っていきたいと思います。